

審判運営に関する注意事項

2026年4月26日

埼玉県野球連盟東部連合会審判部

1. 東部連合会の各種大会の審判割当は各支部審判長に連絡する。
各支部審判長は自支部の審判員の割当を確認し、当該審判員に割当と担当審判員を連絡すること。
2. 各試合の球審は、試合前日までに担当審判員と連絡を取り合い、ゲームに遺漏のないようにする。
3. 審判割当日不都合な時は、速やかに支部審判長に連絡する。
連絡を受けた支部審判長は東部連合会審判部長へ連絡し、割当変更を依頼する。
4. 集合時間は、第1試合の開始予定時刻の1時間前とする。
但し、何らかの事情により遅れる場合は担当審判員へ事前連絡の上、試合開始1時間前までに集合する。
連絡を受けた担当審判員は、集合時に大会本部及び他の担当審判員と情報共有すること。
5. 控審判員は、不測の事態に備え球審ができる用意をしておくこと。
6. 球審立ち合いのもとに、両チームの監督又は主将により攻守の決定を行う。
7. 攻守決定後、球審は担当審判員と打順表の共有をする。(指名打者の確認)
8. グランドルールを確認する。
9. 試合前に担当審判員間でのメカニクス・サインの確認、注意点等の打合せを行うこと。
10. 担当審判員は試合開始前の用具点検を行う。
11. 二塁（三人制は三塁）を担当する審判員はストップウォッチを持参する。
12. 試合に入る際の服装は、JSBB 帽子、黒半袖シャツ、水色半袖シャツ、グレイズボン、JSBB 公認ワッペン、黒ジャンパー（長袖、半袖）とし、シャツの色は担当審判員で統一する。
12. 試合終了後は、アフターミーティングを行い、良かった点、反省点等を意見交換する。
13. 球場内の喫煙可能場所であっても審判服着用（試合に入る服装）での喫煙を禁止する。
14. 球場入り、若しくは試合後の服装について、審判員として見られていることを意識し、配慮ある服装であること。
15. 球審は担当する試合の登録用紙と、メンバー表のチェックを本部役員とともにを行い、記載間違いが無いことを確認する。(※東部連合会のみ)

以上